

第107期

中間報告書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)



安全を光に託して



株式会社 小系製作所

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
当社は昨年の創業90周年に続き、本年4月会社設立70周年を迎え、当中間期の業績も、お蔭様で比較的順調に推移いたしております。
これもひとえに皆さまの永年に亘るご支援ご愛顧の賜と、心より感謝申し上げます。

ここに、当社第107期中間期の営業概況等をご報告申し上げます。
当中間期における自動車産業は、国内生産台数が、米州・欧州向け等の輸出増加により、前年を上回りました。海外におきましては、北米・欧州が堅調のなか、中国・タイなどアジア地域で生産が拡大しており、世界の自動車生産台数は、増加傾向で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な自動車照明器の売上拡大に向け、生産能力の増強、製品開発力の強化、及び積極的な受注活動を展開してまいりました。

国内においては、昨年11月に設立した小糸九州株式会社の新工場が、本年10月に稼動いたしました。海外では、拡大が続く中国市場において、本年4月上海小糸車灯有限公司の第3工場が稼動したのに加え、昨年11月設立の広州小糸車灯有限公司では、来年の工場稼動に向け準備を進めているところであります。

当中間期における連結売上高は、国内外ともに主力の自動車照明関連事業が好調に推移したことから、前年同期比15.9%増の2,036億円となり、過去最高を更新いたしました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりであります。

〔自動車照明関連事業〕

国内では、高輝度のディスチャージヘッドランプ、AFS(配光可変型ヘッドランプ)、LEDリアコンビネーションランプ、及びヘッドランプレベリングの新車装着率が一層高まりました。海外においても、北米・欧州・中国・タイ等で、ヘッドランプ、標識灯の新規受注が拡大し、売上高は前年同期比16.2%増の1,808億円となりました。

〔自動車照明以外・電気機器関連事業〕

鉄道車両用機器、及び道路照明・情報機器、交通管制システム機器等の売上が順調に推移し、売上高は前年同期比20.7%増の111億円となりました。

〔その他事業〕

航空機シート・航空機部品、及び自動車用ヘッドランプクリーナーが増加したことから、売上高は前年同期比7.5%増の115億円となりました。

利益

国内外で自動車照明器の価格競争が激しさを増すなか、グループ各社とともに、原価低減諸施策を強力に推進するなど、合理化に努めました結果、経常利益は前年同期比15.1%増の110億円、中間純利益は前年同期比18.9%増の58億円となり、いずれも中間期の過去最高益を更新いたしました。

中間配当金につきましては、業績が過去最高となるなど順調に推移しておりますことから、1株当たり配当金を2円増配の11円といたしました。期末配当金につきましては、さらなる収益向上に努め、株主の皆さまの期待にお応えすべく、当中間期と同額の11円配当(年間では2円増配の22円)をご提案させて頂く予定であります。

今後とも、株主皆さまの期待にお応えすべく、さらなる収益向上に努めてまいりたく存じます。



今後の見通し

日本経済は、企業収益改善を背景とした設備投資と個人消費に支えられ、今後とも緩やかな経済成長が期待されており、海外についても、アジア地域の好調持続が見込まれております。しかしながら、原油価格・素材価格の高止まり、金利上昇、為替の変動等、当社を取り巻く経営環境は、決して予断を許さない状況にあります。

当社グループは、自動車照明器において、光源からランプAssyに加え、電子システム制御までを含む一貫生産を実現しております。今後とも、世界4極での開発・生産・販売体制を有するグローバルサプライヤーとして、受注活動の強化、生産能力増強に加え、相互供給・相互補完を進め、原価低減諸施策のさらなる展開を図るなど、企業体質強化、業績向上に、より一層邁進する所存であります。

2007年(平成19年)3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高4,446億円、経常利益264億円、当期純利益140億円と5期連続の増収増益を見込み、売上高、利益ともに過去最高業績を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2006年(平成18年)12月

取締役社長

大嶽隆司

連結財務ハイライト

(単位:百万円)

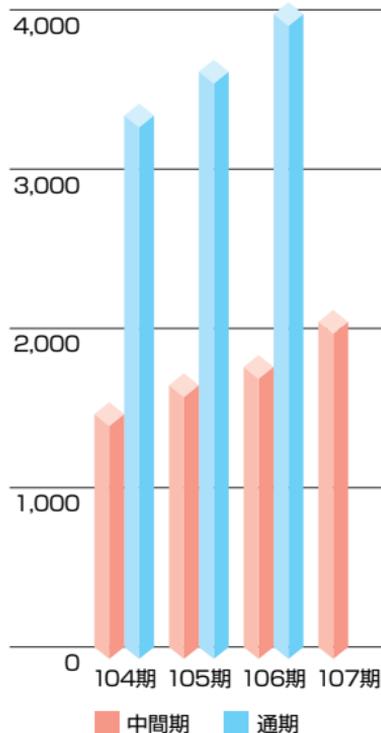
区 分	期 別	第104期	第105期	第106期	第107期
		中間期	中間期	中間期	中間期
		平成15/4~15/9	平成16/4~16/9	平成17/4~17/9	平成18/4~18/9
売上高		145,633	163,994	175,639	203,604
経常利益		3,508	6,762	9,607	11,056
中間純利益		1,543	3,211	4,945	5,879
1株当中間純利益(円)		9.67	19.52	30.86	36.59
総資産		277,703	302,723	325,167	370,315
純資産		106,343	114,057	127,658	173,362

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

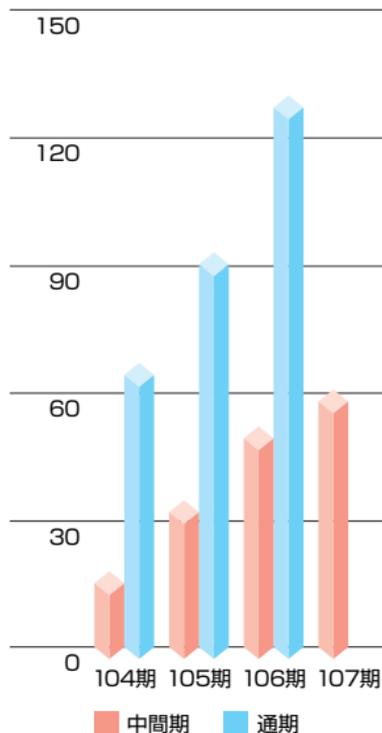
売上高

(単位:億円)



中間(当期)純利益

(単位:億円)



中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	166,986	流 動 負 債	139,100
現金及び預金	8,693	支払手形及び買掛金	70,883
受取手形及び売掛金	85,831	短期借入金	29,746
有価証券	16,677	未払費用	17,426
たな卸資産	39,315	未払法人税等	2,986
繰延税金資産	6,039	賞与引当金	4,530
その他の流動資産	11,525	役員賞与引当金	140
貸倒引当金	△1,096	製品保証引当金	1,400
固 定 資 産	203,328	その他の流動負債	11,988
有 形 固 定 資 産	102,800	固 定 負 債	57,852
建物及び構築物	32,981	長期借入金	27,924
機械装置及び運搬具	34,152	退職給付引当金	26,316
工具器具及び備品	16,447	役員退職慰労引当金	1,445
土地	12,835	繰延税金負債	1,592
建設仮勘定	6,382	その他の固定負債	573
無 形 固 定 資 産	872	負 債 合 計	196,953
投 資 其 他 の 資 産	99,655	純 資 産 の 部	
投資有価証券	95,890	株 主 資 本	124,985
長期貸付金	636	資 本 金	14,270
そ の 他	3,371	資 本 剰 余 金	17,107
貸倒引当金	△242	利 益 剰 余 金	93,657
資 産 合 計	370,315	自 己 株 式	△50
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	17,979
		その他有価証券評価差額金	17,190
		為替換算調整勘定	789
		少 数 株 主 持 分	30,397
		純 資 産 合 計	173,362
		負 債 、 純 資 産 合 計	370,315

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	203,604
売上原価	177,992
売上総利益	25,612
販売費及び一般管理費	16,135
営業利益	9,476
営業外損益	
営業外収益	2,453
受取利息及び配当金	1,108
持分法による投資利益	48
その他の営業外収益	1,295
営業外費用	873
支払利息及び割引料	661
その他の営業外費用	211
経常利益	11,056
特別損益の部	
特別利益	14
特別損失	559
税金等調整前中間純利益	10,511
法人税、住民税及び事業税	3,203
法人税等調整額	896
計	4,099
少数株主損益	△533
中間純利益	5,879

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	14,270	17,107	89,548	△140	120,786
当中間期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	△1,766	-	△1,766
中間純利益	-	-	5,879	-	5,879
自己株式の取得	-	-	-	△2	△2
自己株式の処分	-	-	△1	91	90
その他の	-	-	△2	-	△2
株主資本以外の項目の当中間期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当中間期中の変動額合計	-	-	4,109	89	4,198
平成18年9月30日残高	14,270	17,107	93,657	△50	124,985

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	18,679	382	19,062	30,436	170,285
当中間期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	△1,766
中間純利益	-	-	-	-	5,879
自己株式の取得	-	-	-	-	△2
自己株式の処分	-	-	-	-	90
その他の	-	-	-	-	△2
株主資本以外の項目の当中間期中の変動額(純額)	△1,489	407	△1,082	△39	△1,121
当中間期中の変動額合計	△1,489	407	△1,082	△39	3,076
平成18年9月30日残高	17,190	789	17,979	30,397	173,362

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	661
現金及び現金同等物に係る換算差額	57
現金及び現金同等物の増減額	△4,244
現金及び現金同等物期首残高	15,773
現金及び現金同等物期末残高	11,529

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業別の状況

自動車照明関連事業



自動車照明以外・電気機器関連事業



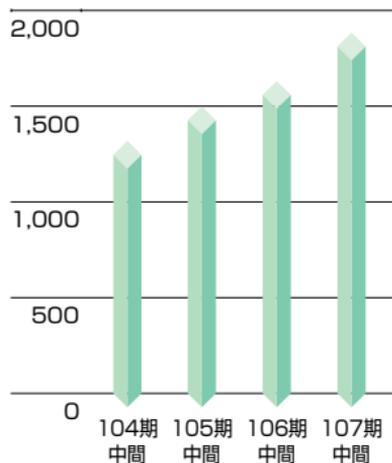
その他事業



売上高の推移

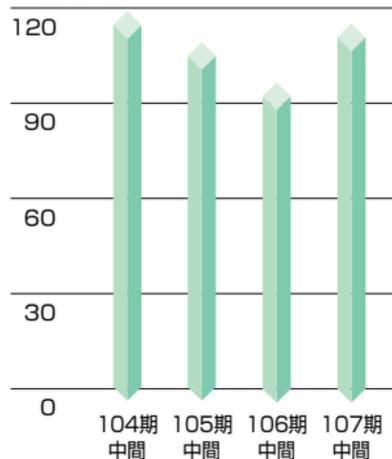
主要製品・業務一覧

(単位:億円)



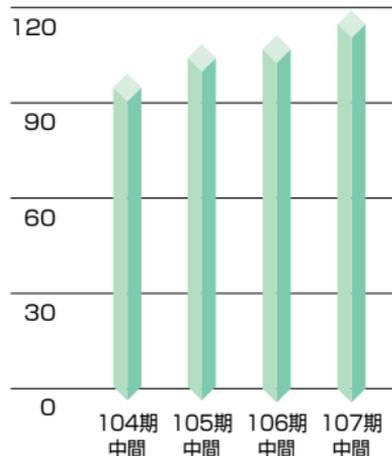
- 前照灯並びに補助灯
- ディスチャージヘッドランプ
- 標識灯
- ハイマウントストップランプ
- ハロゲン電球
- その他各種小型電球
- その他灯具等

(単位:億円)



- 鉄道車両用制御機器
- 道路交通信号
- 交通管制システム等

(単位:億円)



- 航空機部品・電子部品等
- 特殊シート
- 環境調節装置
- 輸送業務
- 金融・保険業務等

小糸九州株式会社 工場稼働

昨年11月に設立した「小糸九州株式会社」の新工場が完成、本年10月より、生産を開始いたしました。

小糸九州の新工場は、国内の自動車照明器事業の拡充・効率化を狙いに、小糸グループの英知を結集した最新鋭の工場で、九州地区における自動車生産年100万台に対応する小糸グループのランプ生産・供給拠点として、極めて重要な役割を担っています。

品質・生産効率の追求、及びコスト抑制を図るとともに、QCDの更なる強化により、お客様第一の製品・サービスを提供し、得意先に信頼され、地域社会とも調和のとれた企業を目指してまいります。



NAL本社(パリス市)開設

当社の米国子会社であるノース・アメリカン・ライティング・インク(NAL)は、業容拡大への対応と業務効率化のため、パリス工場敷地内に新本社社屋を建設、本年5月に開所いたしました。

NALは、1983年の設立以来、ビッグ3をはじめ、日系カーメーカーへの積極的な受注活動を展開、現在では北米における有力な自動車用ランプサプライヤーに成長いたしました。

NALでは、より一層の発展を遂げるため、第4工場をアラバマ州に建設中であり、来年の稼働を予定しています。



財務ハイライト(単独)

(単位:百万円)

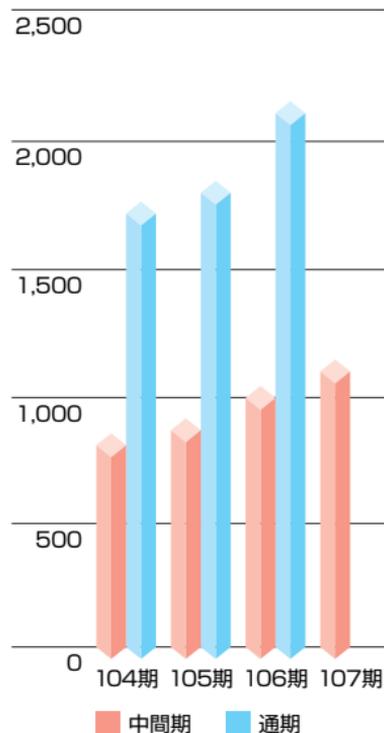
期別 区分	第104期 中間期 平成15/4~15/9	第105期 中間期 平成16/4~16/9	第106期 中間期 平成17/4~17/9	第107期 中間期 平成18/4~18/9
売上高	79,660	85,143	98,003	108,434
経常利益	3,845	5,338	8,019	8,440
中間純利益	2,267	3,176	4,827	5,002
1株当中間純利益(円)	14.21	19.36	30.12	31.13
総資産	150,001	162,239	184,565	206,348
純資産	93,550	100,210	110,906	122,241

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

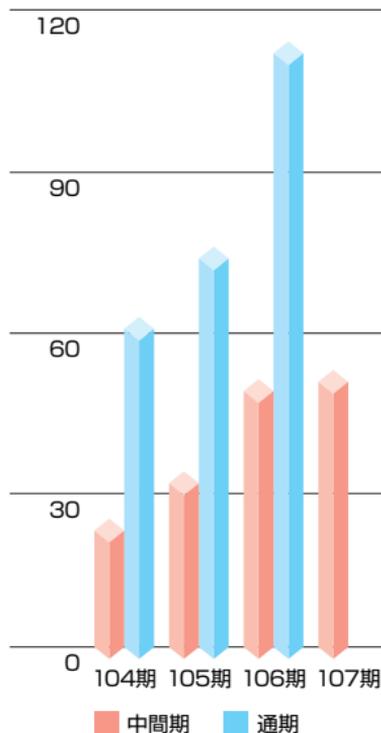
売上高

(単位:億円)



中間(当期)純利益

(単位:億円)



中間貸借対照表(単独)

(平成18年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	69,076	流動負債	63,365
現金及び預金	904	買掛金	39,921
受取手形	513	未払金	5,408
売掛金	44,356	未払費用	9,810
有価証券	8,907	賞与引当金	3,411
製品・半製品	4,451	役員賞与引当金	140
仕掛品	1,193	製品保証引当金	1,400
原材料・貯蔵品	3,004	未払法人税等	2,833
未収入金	2,467	その他の流動負債	440
繰延税金資産	2,862	固定負債	20,741
その他の流動資産	527	退職給付引当金	15,265
貸倒引当金	△112	役員退職慰労引当金	1,104
固定資産	137,271	海外投資等損失引当金	1,500
有形固定資産	34,517	繰延税金負債	2,868
建物	12,944	その他の固定負債	2
構築物	1,026	負債合計	84,107
機械装置	6,130	純資産の部	
車両運搬具	230	株主資本	105,715
工具器具備品	7,843	資本金	14,270
土地	6,340	資本剰余金	17,107
建設仮勘定	0	資本準備金	17,107
無形固定資産	127	利益剰余金	74,387
投資その他の資産	102,627	利益準備金	3,567
投資有価証券	79,001	その他利益剰余金	
子会社株式	22,651	買換資産圧縮積立金	866
その他	1,184	別途積立金	62,000
貸倒引当金	△209	繰越利益剰余金	7,952
資産合計	206,348	自己株式	△50
		評価・換算差額等	16,526
		その他有価証券評価差額金	16,526
		純資産合計	122,241
		負債及び純資産合計	206,348

(注) 1.子会社に対する短期金銭債権

5,244百万円

2.子会社に対する短期金銭債務

5,448百万円

3.有形固定資産の減価償却累計額

94,942百万円

4.保証債務

31,585百万円

5.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書(単独)

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	108,434
売上原価	93,946
売上総利益	14,487
販売費及び一般管理費	9,050
営業利益	5,437
営業外損益	
営業外収益	3,038
受取利息及び配当金	1,813
その他の営業外収益	1,224
営業外費用	34
経常利益	8,440
特別損益の部	
特別利益	10
特別損失	251
税引前中間純利益	8,200
法人税、住民税及び事業税	2,772
法人税等調整額	425
計	3,198
中間純利益	5,002

- (注) 1. 子会社に対する売上高 8,199百万円
 2. 子会社よりの仕入高 25,133百万円
 3. 1株当り中間純利益 31円13銭
 4. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成18年3月31日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	920	55,000	11,663	71,152
当中間期中の変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-	△54	-	54	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-	7,000	△7,000	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△1,766	△1,766
中間純利益	-	-	-	-	-	-	5,002	5,002
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-	△1	△1
株主資本以外の項目の 当中間期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当中間期中の変動額合計	-	-	-	-	△54	7,000	△3,711	3,234
平成18年9月30日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	866	62,000	7,952	74,387

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	
平成18年3月31日残高	△120	102,411	18,003	18,003	120,414
当中間期中の変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△1,766	-	-	△1,766
中間純利益	-	5,002	-	-	5,002
自己株式の取得	△2	△2	-	-	△2
自己株式の処分	72	71	-	-	71
株主資本以外の項目の 当中間期中の変動額(純額)	-	-	△1,477	△1,477	△1,477
当中間期中の変動額合計	69	3,303	△1,477	△1,477	1,826
平成18年9月30日残高	△50	105,715	16,526	16,526	122,241

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役及び監査役

(平成18年9月30日現在)

地 位	氏 名
代表取締役会長	加藤 順 介
代表取締役社長	大嶽 隆 司
代表取締役副社長	小糸 彰
代表取締役副社長	大嶽 昌 宏
専務取締役	後藤 周 一
専務取締役	小石原 宏
専務取締役	山室 瑞 夫
専務取締役	菊地 光 雄
常務取締役	佐野 伊三夫
常務取締役	大熊 成 樹
常務取締役	小川 喜 久
常務取締役	横矢 雄 二
常務取締役	鈴木 俊 治
常務取締役	川口 洋 平
常務取締役	三原 弘 志
取 締 役	伊藤 幹 生
取 締 役	鶴田 幹 男
取 締 役	榊原 公 一
取 締 役	長倉 公 憲
取 締 役	植木 和 雄
取 締 役	有馬 健 司
取 締 役	加藤 充 明
取 締 役	豊田 淳
常勤監査役	中川 豊 文
常勤監査役	長澤 亮
監 査 役	草野 耕 一
監 査 役	川島 信 義

- 商 号 株式会社 小糸製作所
KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
- 創業年月日 大正 4年(1915年)4月1日
- 設立年月日 昭和11年(1936年)4月1日
- 資 本 金 142億70百万円
- 従 業 員 数 連結 14,282名
単独 4,208名
- 主 要 事 業 所
 - 本 社 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
Tel: (03)3443-7111
 - 静 岡 工 場 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
Tel: (0543)45-2251
 - 榛 原 工 場 〒421-0412 牧之原市坂部3407番地
 - 吉 川 工 場 〒424-0055 静岡市清水区吉川1114番地
 - 相 良 工 場 〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷933番1
 - 富士川工機工場 〒421-3306 静岡県庵原郡富士川町中之郷2340番地
 - 研 究 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
 - 東 京 支 店 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
 - 豊 田 支 店 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
 - 大 阪 支 店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
 - 広 島 支 店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番46号
 - 仙 台 営 業 所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号MB小田急ビル505号
 - 宇 都 宮 営 業 所 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目6番1号アピタシオン東宿郷1階
 - 太 田 営 業 所 〒373-0821 太田市下浜田町370番地の11
 - 厚 木 営 業 所 〒243-0013 厚木市泉町11番15号NLO B.L.D
 - 静 岡 営 業 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
 - 福 岡 営 業 所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号南近代ビル5階
 - 海 外 事 務 所 米国:デトロイト、シアトル
中国:上海市

グループ会社一覧

- 小糸九州株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 小糸工業株式会社 (鉄道車両用制御機器、道路交通信号・交通管制システム、衛生機器、特殊シート等の製造・販売)
- コイト運輸株式会社 (輸送業務)
- コイトエンタープライズ株式会社 (金融・保険・リース等)
- アオイテック株式会社 (電子・電気通信精密機器の製造・販売)
- 静岡電装株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 日星工業株式会社 (各種小型電球、電気機器の製造・販売)
- 藤枝オートライティング株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 静岡ワイヤーハーネス株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 榛原工機株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 静岡金型株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 竹田サンテック株式会社^{*1} (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 株式会社ニュー富士^{*2} (サービス業)
- ミナモト通信株式会社 (信号・保安機器の保守管理)
- 道路計装株式会社^{*1} (軸重測定装置の保守据付、保守機器の工事・保守管理)
- TOTOウォッシュレットテクノ株式会社^{*1} (温水洗浄便座の製造・販売)
- ノース・アメリカン・ライティング・インク (米 国:自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・ヨーロッパN V (ベルギー:自動車照明機器の販売)
- コイト・ヨーロッパ・リミテッド (英 国:自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・チェコス. r. o. (チェコ:自動車照明機器の製造・販売)
- 上海小糸車灯有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 広州小糸車灯有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 福州大億灯具工業有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- タイ・コイト・カンパニー・リミテッド (タ イ:自動車照明機器の製造・販売)
- イパティブ・ハイテクライティング・コーポレーション (韓 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 大億交通工業製造股份有限公司 (台 湾:自動車照明機器の製造・販売)
- インド・ジャバル・ライティング・プライベート・リミテッド (インド:自動車照明機器の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※1 関連会社で持分法適用会社

※2 非連結子会社

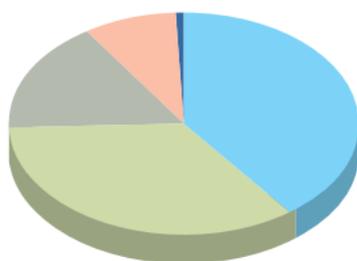
株式の状況

(平成18年9月30日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	7,395名
(うち単元株所有の株主数)	6,562名)

■所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	39.66%
証券会社	0.75%
その他国内法人	34.81%
個人・その他	8.63%
外国法人等	16.15%



■ 金融機関
■ その他国内法人
■ 外国法人等
■ 個人・その他
■ 証券会社

■大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,921
松下電器産業株式会社	8,558
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,972
日本生命保険相互会社	5,979
株式会社三井住友銀行	5,442
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154
株式会社みずほコーポレート銀行	5,000

(注)「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領
株主確定日 毎年3月31日
中間配当を行う場合 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月中(年1回)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- お問い合わせ先 〒171-8508
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-707-696(フリーダイヤル)

■お知らせ

1. 単元未満株式の買取請求および買増請求
単元未満株式(端株)の買取請求および買増請求は、上記株主名簿管理人事務取扱場所および取次所にて受け付けております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引先の証券会社にお申し出下さい。
2. 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求および買増請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-864-490で24時間承っておりますので、ご利用下さい。
3. 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人に指定書用紙をご請求下さい。

安全を光に託して

Koito

<http://www.koito.co.jp>



古紙配合率100%
再生紙を使用しています。



アロマフリー型大豆インキ
を使用しています。